

職場体験レポート

作成者

新居浜市立別子中学校

2年 氏名：渡邊 涼樹



職場の 紹介

マイントピア別子

創業：平成4年頃
住所：新居浜市立川町
特色：客層の広い複合施設
従業員：約60人

新居浜市の産業基盤の礎となった別子銅山の施設跡などを利用したテーマパーク。「遊&学」「産業遺産」「温泉」「お食事」「花」をテーマにした複合施設で、様々なイベントが行われている。



こんな職場です！

事業所の写真



職場で体験したこと



マイントピア別子には大きく4つの部署があります。総務部、営業部、食品部、交流部です。この5日間で、そのすべてを体験させていただきました。そのおかげで、今までお年寄りが利用する施設というイメージの強かったマイントピア別子でしたが、広い年齢層を相手に事業を展開していることが分かりました。子どもやファミリーの利用を目的とした「あかがねキッズパーク」、女性に人気の「岩塩・岩盤浴」、ファンにはたまらない「水樹奈々による鉱山列車の車内ガイド」等、老若男女を問わず楽しめるマイントピア別子の姿を知ることが出来ました。

1日目はマイントピア別子の施設を体験し、ここがどのような場所なのかを知りました。

2日目からは、実際に現場に入って、実習させていただきました。お客様へ笑顔で対応することが何より大切だと学びました。

3日目は鉄道や、チケット売り場で接客をしました。アナウンスをしたり、チケットにはんこを押したりして、笑顔と明るい声を意識して取り組みました。

4日目は、レストランなどで体験をしました。

5日目は、4日間の振り返りを行いました。



体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

職員の人や、お客さんへの感謝の気持ちが相手に伝わった瞬間がとてうれしかったです。また、自分の仕事のできや笑顔、声の大きさなど、意識して取り組んでいることを誉められたときはとても大きな充実感がありました。

大変だったこと、失敗したこと

メモを取らずに指示を聞いていたことです。勘違いから大きなミスにつながることもあったと教えていただきました。僕はメモを取るのが苦手ですが、これからは自分のためだけでなく、周りの人のためにも普段から取り組んでいきたいと思っています。



感想

働く人の姿から学んだこと

様々な価値観の人とお話でき、たくさんの考え方に触れることができました。そして、働く意味について考えることができました。今まで仕事は、自分のためという意識が強かったのですが、自分以外の人のために働くことが素敵だなと思いました。

全体を通して学んだこと

よい組織にするためには、組織内の人間関係を上手に保つことが大切で、それがリーダーには必要なスキルなのだと学びました。そのために、普段から相手の気持ちを理解したり、自分の意見を丁寧に伝えたりしながら成長していきたいです。

